

観光需要分散のための地域観光資源のコンテンツ化促進事業 事業計画書 【分野特化型】

○：単一回答 □：複数回答 自由記述箇所は指定のない場合1,000文字を上限。

<p>①-1 事業名 (40文字以内) <small>※事業の内容（造成コンテンツ）が分かるものとしてください。 採択時等、この事業名で公表等を行います。</small></p>	△△エリアにおける「いただきます」を学ぶ、○○牛の一生を追うガストロミーツアー造成事業														
<p>①-2 事業概要 (100文字以内) <small>※事業の内容（造成コンテンツ）が分かるものとしてください。 採択決定時、記載内容の通り公表等を行います。</small></p>	<記載要領> この事業で「どの地域資源を用い」、「どのような商品を作成し」、「どのような取組を実施するか」を記載してください。記載いただいた内容は採択決定時に実施主体名・事業名とともに観光庁ホームページ上で掲載しますので、具体的かつ分かりやすく記載してください。 <記入例> ○○牛の生産・肥育牧場および家畜を飼養する寺社を巡ることで、日本人の「いただきます」という言葉に込められた思想を深く理解し、食の尊さを学ぶ観光コンテンツを作成。														
<p>①-3 事業期間中の主な取組事項</p>	区分	○ 区分1：観光コンテンツの造成、販路基盤の整備から販売までを実施。 区分2：観光コンテンツの造成、販路基盤の整備を実施。 区分3：観光コンテンツの販売開始、デジタル上での情報発信等を実施。													
	主な取組の具体的内容 (5,000字以内)	<記載要領> 本事業での取組の内容を記載してください。取組の内容は「誰が、どのような取組を、どういった目的で、どのような工夫を持って」取り組むかを、事業に参画していない人でも分かるよう具体的に記載してください。 <記入例> ①コンテンツ仕様確定 ○○ホテル、△△市畜産組合、▲▲神社等との協議を踏まえ、商品の具体的な内容を最終化するとともに、最少催行人員やキャンセルポリシーなど要件の協議を実施 担当者：向上 花子 目的：造成商品の確認および調整箇所の洗い出し、内容の確定と合意 工夫点：特に事業が軌道にのるまでの広報宣伝費負担や収益の配分が論点となるように思われる。この点について... ②オペレーション設計 ③販路開拓方法 ④情報発信計画													
	区分3の場合 回答必須	実施事業は令和7年度「食」の力を最大活用したガストロミーツーリズム推進事業で採択された事業と同一の事業（継続事業）である。 「食」の力を最大活用したガストロミーツーリズム推進事業での事業名 「食」の力を最大活用したガストロミーツーリズム推進事業の採択区分 「食」の力を最大活用したガストロミーツーリズム推進事業での成果・課題													
	区分	該当	設問					内容 ※具体的に記入してください。							
<p>①-4 補助対象事業との合致状況</p>	需要分散への寄与 <small>※補助対象事業の要件</small>	○	本事業は、観光需要を地域的にも、時間的にも分散させる取組である。					本事業は非観光地でのコンテンツ造成により、周辺観光地の...							
	提供の恒常性 <small>※補助対象事業の要件</small>	○	本事業で造成する観光コンテンツは、1年を通じ一貫して提供が可能である。					提供する季節							
<p>①-5 事業を実施する都道府県・市区町村 <small>※複数の地域で実施の場合、適宜行を追加して、実施する地域を全て列挙すること。</small></p>	都道府県	○○県					市区町村	○○市							
	市区町村														
<p>①-6 実施主体</p>	名称 <small>※正式名称を略さずに正しく記入すること。</small>	ABC旅行株式会社													
	本事業における役割	コンテンツ造成の主幹、コンテンツ運営管理、関係者間調整など													
	設立・発足年月日	19XX年4月1日													
	実施主体HP URL	https://XXXXXXXXXXXXX.jp/Home													
	代表者氏名 <small>※フルネームで記入すること。</small>	分散太郎					代表者役職名	社長							
	実施主体の種類 (1つ選択)	地方公共団体				観光庁登録DMO	観光協会								
		会社法人（第一種旅行業）	○			会社法人（第二種旅行業）	会社法人（第三種旅行業）								
		会社法人（地域限定旅行業）				会社法人（旅行業者代理業）	会社法人（旅行業登録のない観光関連企業）								
		会社法人（観光と関連のない企業）				任意団体（法人格を有しない協議会等）	その他								
		※実施主体が法人格を有しない場合、「定款に類する規約等を有すること」、「団体の意思を決定し、執行する組織が確立していること」、「自ら経理し、監査する会計組織を有すること」、「活動の本拠となる事務所等を有すること」の4要件を満たすことが分かる書面（定款等）を「財務諸表等」の提出ページから提出してください。													
住所	○○県××市1-2-3					郵便番号	XXX-XXXX								
担当部署	第一事業部														
責任者連絡先	氏名	品質 太郎			役職名	商品造成課長		電話番号 <small>(ハイフンなし、10桁または11桁。)</small>	XXXXXXXXXX		MAIL	XXXXXXXXXX@gmail.com			
担当者連絡先	氏名	向上 花子			役職名	商品造成課 チーフ		電話番号 <small>(ハイフンなし、10桁または11桁。)</small>	XXXXXXXXXX		MAIL	XXXXXXXXXX@gmail.com			
その他連絡先 <small>※緊急時に担当者連絡が取れない場合の連絡先。</small>	氏名	促進 一郎			役職名	商品造成課		電話番号 <small>(ハイフンなし、10桁または11桁。)</small>	XXXXXXXXXX		MAIL	XXXXXXXXXX@gmail.com			
実施主体が任意団体の場合の構成 <small>※協議会等の任意団体が実施主体の場合は、団体構成員を明記すること。 ※適宜行を追加ください。</small>	代表団体名	一般社団法人地域連携○○		担当部署名	地域連携課		担当者氏名	任意一郎		電話番号 <small>(ハイフンなし、10桁または11桁。)</small>	XXXXXXXXXX		役職・役割	幹事長（任意一郎）、行動計画・実行の管理	
	その他構成団体名			担当部署名			担当者氏名			電話番号 <small>(ハイフンなし、10桁または11桁。)</small>			役職・役割		
<p>①-7 連携先 <small>※適宜行を追加ください。</small></p>	連携先	団体/組織名	所在地	法人種別	旅行業登録有無	担当部署名	担当者氏名	電話番号 <small>(ハイフンなし、10桁または11桁。)</small>	メールアドレス	役割 <small>※本事業の役割を明確に記載すること。</small>					
	連携先①	有限会社DEF農場	○○県○○市	有限会社	登録なし	-	XXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX@gmail.com	牧場見学部分の催行					
	連携先②	株式会社GHI	○○県○○市	株式会社	登録なし	飲食事業部					
	連携先③										
必須機能	実施主体及び連携先のうち、造成するコンテンツにおいて「①地域内での飲食サービス提供機能」を担う事業者（飲食店など）。								株式会社GHI						
	実施主体及び連携先のうち、造成するコンテンツにおいて「②体験商品の提供機能」を担う事業者（農業従事者、旅行代理店など）。								ABC旅行株式会社						
<p>経営指標</p>	売上高（直近年度）		¥500,000,000			営業利益（直近年度）		¥10,000,000							
	現預金残高（直近月末）		¥65,000,000			有利子負債残高・短期（直近月末）		¥20,000,000							
	有利子負債残高・長期（直近月末）		¥20,000,000			有利子負債残高・長期（直近月末）		¥10,000,000							
	総事業費 ※補助対象外経費を含めた総額を記載してください		¥8,000,000			自己負担額 ※総事業費から補助額を引いた額を記載してください		¥2,000,000							

① 実施主体等概要

	①-8 実施主体の経営状況	本事業に係る 運営指標	自己負担金の財源		現預金・内部留保	金融機関借入等									
					<記載要領> 本事業では、必ず実施主体による自己負担金が発生します。自己負担金の調達内容を記載してください。 <記入例> 2,000,000円 現預金残高から支出します。なお、本事業では、事業費の全額を補助金受領前に支払う必要がありますが、これも現預金残高から支払う予定です。財務状況の悪化リスクについては税理士と相談の上、一部を短期借入で対応する可能性があります。	<記載要領> 本事業では、必ず実施主体による自己負担金が発生します。自己負担金の調達内容を記載してください。 <記入例> なし									
② 事業 実施 背景	②-1 本事業で取り組む地域の課題と原因		<記載要領> 観光コンテンツを造成する背景として、地域と地域の食資源等をとりまく課題およびその原因を、幅広く、具体的に記載してください。地域課題については、「どのような事象が発生しており、それがどのような影響を及ぼしているか」が、地域外の第三者にもわかるよう具体的に記載してください。「観光需要の集中・偏在」以外にも発生している地域の課題・原因について、具体的に記載されているかも評価対象となります。必ずしも経済的な側面だけでなく、雇用の場の減少など社会的な課題など、多角的に検討されていることが望ましいです。原因については、その解消・軽減を本事業で目指すことを念頭に、どのような理由が考えられるかを検討の上記載してください。 <記入例> 実施地域である〇〇市〇〇エリアは高級ブランド牛である〇〇牛の産地として国内外に知られています。一方で、地域内の経済を食肉牧場に依存する形であり、肥育期間の長さによる飼料価格高騰の影響が地域経済に大きな打撃を与えています。また雇用が限定的であることから人口流出が慢性的に発生しており... <この項目で特に審査する観点>【観光地域づくりへの寄与】【地域の現状分析の妥当性・適切性】												
	②-2 解決策として ガストロノミーリズムの 観光コンテンツ造成を目指す理由		<記載要領> 上記設問の『本事業で取り組む地域の課題と原因』の内容を踏まえ、「提示された課題の中から、本事業でどの課題の解消・軽減を目指すのか」を明確にしてください。また、その課題解決の手段として、他のジャンルの観光コンテンツではなく、ガストロノミーコンテンツとしての観光コンテンツの造成・販売が有効かつ妥当であると考えられる理由を、具体的に記載してください。なお、全ての課題の解消を求めるものではありませんので、重点的に取り組む課題とその効果について記載してください。 <記入例> 畜産業の6次産業化・収入の多角化を通じ、価格変動への耐性を地域として高めることで... <この項目で特に審査する観点>【観光地域づくりへの寄与】【地域の現状分析の妥当性・適切性】												
③ タ ー ゲ テ ィ ン グ	③-1 主なターゲットの 国籍や地域		◎	北米	○	欧州		豪州		中国		台湾		韓国	
	※ターゲットとする国・地域を選択し、○をつけてください。かつ、もっとも中心的なターゲットとなる国・地域には◎をつけてください。 ※もっとも中心的なターゲットとなる国・地域が日本国内であることは認められません。			香港		東南アジア		中東・アフリカ・中南米		その他	具体的な国名・地域名	アメリカ合衆国、フランス在住の方			
	③-2 ターゲット像の詳細		<記載要領> 設定するターゲットの属性情報（性別、年齢層、資産、国籍・居住地、愛好する分野、新規客カリビータカ等）を記載してください。事業の成功には、適切なターゲットを定め、そのターゲットに対して最適なコンテンツを立案することが必要ですので、ターゲットを具体的に絞り込むにあたって2つ以上の条件を設定し、どのようなターゲットを中心として商品を提供するか、検討し計画を立ててください。 <記入例> 主なターゲットはアメリカ在住の30代～50代ファミリー層、特に「来訪地ならではの食体験」や「来訪地の文化・思想」などに関心を持つ... <この項目で特に審査する観点>【具体性・計画性】												
	③-3 ターゲットの設定理由		<記載要領> なぜ設問の『ターゲット像の詳細』で取り上げた層をターゲットとするのか、理由をわかりやすく記載してください。特に、「実施地域における、インバウンド観光客を含む観光需要の状況」と「造成する観光コンテンツのターゲット」の関連性が分かるように記載してください。地域資源や提供方法などを踏まえて、「こういった客層なら自信をもって楽しませられる」という層を設定することが理想的です。参考としたデータがある場合は、その内容（調査名、機関、時期、主な結果など）を含めて記載してください。 <記入例> 〇〇牛は"WAGYU"の代表的なブランドの一つとして、米国や欧州でも広く消費され、その知名度の上昇とともに輸出額も増加しています。これらの国々を含む〇〇社の統計調査によると、訪日外国人の国籍別の来訪理由や関心事として... <この項目で特に審査する観点>【具体性・計画性】												
③-4 想定されるターゲットのニーズ・ 食習慣上の傾向への対応		<記載要領> 設問の『ターゲット像の詳細』で取り上げた層は、食へのどのようなニーズを持って、事業実施地域を訪れるのかを記載してください。単に「おいしい食事」というだけでなく、訪れた場所でのどのような体験等を求めているかについても記載してください。また、地域内での食資源の供給可能量等を踏まえ、実際にニーズへ対応が可能であるかの想定を記載してください。併せて該当があれば、設問の『ターゲット像の詳細』で取り上げた層と提供予定のコンテンツが持つ食習慣上の注意点等についても記載してください。 <記入例> 今回造成するコンテンツは「日本食に触れたことがある方に、さらに一歩踏み込んで日本ならではの食の価値観に触れていただく」ことをテーマとしています。国民性等の文脈で指摘される通り、西洋文化圏（キリスト教圏）と東洋文化圏では、「食べるために飼育されている家畜」の生命としての位置付け、扱いが異なります。このような違いを知り... <この項目で特に審査する観点>【地域の現状分析の妥当性・適切性】													

④ 商品概要	④-1 活用する 地域資源	地域資源の名称	〇〇牛および肥育牧場。〇〇寺						
		概要	<p><記載要領></p> <p>本事業で活用する地域資源について、その概要、主な特徴、地域独自性、そして他にはないユニークな点を含めて具体的に記載してください。なお、地域独自の食資源（食材・食文化・調理方法等）だけでなく、食資源の背景にある地域独自の要素（自然・歴史・文化・暮らし等）についても記載し、「各資源がどのように関連しており、他地域の類似する地域資源と比較してどのような点特徴的ゆえに、地域独自の観光資源といえるのか」を記載してください。例えば、お米をテーマとするのであれば、「この地域のお米には、他地域のお米と比べてどのような食資源としての特徴があり、この地域の自然や文化等どのように結びついているのか」が明らかであることが望ましいです。</p> <p>また、</p> <p>①国・地方公共団体・独立行政法人等が所有・管理する施設・公園・物品等</p> <p>②国・地方公共団体・独立行政法人等が所有しDMOや公益財団法人等が管理を担う施設・公園・物品等</p> <p>を従来は行っていない方法で活用する場合は、（コンテンツ内での活用方法によらず）その当該施設・公園・物品について分かるよう記載してください。</p> <p><記入例></p> <p>〇〇牛は"WAGYU"の代表格として国際的な知名度を誇ります。特に、その長い肥育期間に由来する赤身の旨みと、脂身の癖のなさが特徴です。また...</p> <p>この地域では、古くから農耕牛、現代では畜産牛と、長きにわたり牛を育ててきた歴史があります。その中心地には、そうした牛たちを弔う〇〇寺が所在し、この寺は...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【地域独自性】</p>						
	地域資源活用 に際しての許認可等	活用する地域資源の中に、その利用に際して法的な許認可や所有者による許諾が必要なものはありますか？			はい	〇	いいえ		
	④-2 造成する観光コンテンツ	造成する観光コンテンツの テーマ分類 ※当てはまるものをすべて選択すること。 ※「食・食文化」以外1つ以上 必ず選択すること。	<input type="checkbox"/>	スポーツ	<input type="checkbox"/>	歴史（寺社仏閣・城、世界遺産・日本遺産等）	<input type="checkbox"/>	夜間・早朝	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	ウエルネス・リラクゼーション（温泉等）	<input type="checkbox"/>	アート・芸術	<input type="checkbox"/>	地場産業・伝統工芸	<input type="checkbox"/>	産業観光（工場見学、インフラ等）
		<input type="checkbox"/>	自然・アドベンチャー（国立公園・国定公園の活用を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	食・食文化	<input type="checkbox"/>	農業・農泊	<input type="checkbox"/>	博物館・美術館・動植物園・水族館
		<input type="checkbox"/>	スノークレディティ	<input type="checkbox"/>	祭り・伝統芸能	<input type="checkbox"/>	地域固有の暮らし・生活文化	<input type="checkbox"/>	ユニバーサル
		<input checked="" type="checkbox"/>	その他	（その他の場合）詳細を記載		日本思想、教育			
④-3 造成する観光コンテンツの内容	コスト消費の実現 ※補助対象事業の要件	<input type="checkbox"/>	本事業で造成する観光コンテンツは、その地域への滞在を促すための体験にかかわる消費である。						
	具体的な 行程や内容 (5,000字以内)	<p><記載要領></p> <p>造成する観光コンテンツで、参加する観光客がどのような体験をするか、内容、場所等を明確にしながら以下を記載してください。特に、想定ターゲットのニーズを反映した内容であるか、地域に裨益するよう設計されているか（特に生産者・飲食店事業者等の食分野や体験商品事業者・宿泊事業者等の観光分野を幅広く巻き込んでいるか）、体験のストーリー性（どのような面白み、価値を観光客が感じ取ることができるか）が一貫したものとなるよう設計され、かつそのストーリー性が④-1を踏まえた「この地域でしか提供できないもの」となっているか等を検討し、記載してください。</p> <p>なお、コンテンツが複数ある場合には、コンテンツごとに以下すべてを含むようにしてください。</p> <p>・①観光コンテンツの商品名称、価格 （記入例）「いただきます」を学ぶ、〇〇牛の一生を追うガストロミーツァー 【〇〇万円】</p> <p>・②概要や特徴 観光コンテンツ化を通じ、どのような面白み、価値を観光客が感じ取ることができるか（ストーリー性）が分かるように記載ください。 （記入例） 世界的に人気を博すブランド牛、〇〇牛が誕生してから料理となるまでをたどり、日本人が「いただきます」という言葉に込める価値観を体感するインバウンド向けツアー。特に肥育牧場での餌給体験や牧場従業員との対話・食事を通じ「生き物を育て、食べることへの感謝・価値観」の生の声と、地域で牛を弔う〇〇寺での講話を通じ、人々が歴史的に積み重ねてきた思いを...</p> <p>・③想定する販売開始時期（モニターツアーを実施する場合は合わせて記載すること） （記入例）令和8年7月モニターツアー実施 9月コンテンツツアー作成 10月 販売開始 12月-1月観光コンテンツ実施</p> <p>・④観光コンテンツの行程 （記入例） 1日目：午後 現地到着～肥育牧場にて〇〇牛の基礎知識や育つ環境をレクチャー～肥育牧場での餌給体験や子牛とのふれあい体験～牧場従業員とともに夕食をとり生の声、日々の仕事への思いを学ぶ～宿泊施設 2日目：〇〇寺訪問、地域の食肉牛飼育の歴史や、弔意に対する姿勢について僧侶よりレクチャー～自由時間～再集合、地元料亭〇〇にて、〇〇牛を活用した夕食～解散</p> <p>・⑤ガイド等のインバウンドに対する多言語対応状況 （記入例） 全日程について専属通訳（1名、英・仏対応）が同行。その他多言語での案内用資料（パネル、パンフレットなど）を整備予定。料亭は従業員含め英語対応可能。</p> <p>・⑥観光コンテンツへの想定されるアクセス方法 主要駅・最寄り空港等からの移動手段、二次交通等。 必ずしも本事業の取組み内容に組み込む必要はありませんが、造成する観光コンテンツの利用者に似合うアクセス方法を記載してください。 （記入例） 国際線が発着する〇〇空港からマイクロバスにてピックアップ・移動。解散は現地料亭を予定するが、希望に応じ近隣ホテルまたは最寄り駅〇〇駅までの送迎を実施。</p> <p>・⑦観光コンテンツを体験する観光客の利用が想定される宿泊施設 必ずしも本事業の取組み内容に組み込む必要はありませんが、造成する観光コンテンツの利用者に似合う宿泊施設について該当があれば記載してください。 （記入例） ツアー内では隣町の〇〇ホテルを利用。2日目解散後の連泊についても希望に応じツアー実施側で手配可能。インバウンド対応のため、最大4名1室が可能な洋室を手配。</p> <p><この項目で特に審査する観点>【観光地域づくりへの寄与】【地域独自性】</p>							
④-4 想定されるターゲットのニーズを踏まえ、 コンテンツ設計上を行う工夫	<p><記載要領></p> <p>設問の『ターゲット像の詳細』で取り上げたターゲット層のニーズを踏まえ、観光コンテンツにおいてどのような工夫を行うか記載してください。特に、設定したターゲット層の具体的なニーズを明確にし、それに対応する体験価値、提供条件、およびコンテンツ提供上の留意点について、それぞれがどのように関連しているかを具体的に記載してください。</p> <p><記入例></p> <p>異文化体験に関心を持つ層においては、特に「地域の人と同じように過ごす」という没入型体験の人気が高まっています。こうしたニーズを踏まえ、単なる教科書的な情報の伝達でなく、現場の方々の生の声を届けることが重要と考えます。このため...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【具体性・計画性】</p>								

⑤ 競争力・差別化	⑤-1 差別化の方針	<p><記載要領> 造成する観光コンテンツの市場における位置づけを明確にした上で、既存商品との差別化戦略について具体的に記載してください。 主なターゲット層が他の商品と比較検討した際に、本コンテンツを選択する決め手となるような、価格以外の優位性について内容面や設計上の具体的な工夫点を詳細に記載してください。例えば、提供価値、品質、季節性、他商品との一体提供による付加価値化などが考えられます。地域独自性や、二次交通や宿泊施設等の提供方法の工夫と関連付けながら記載してください。</p> <p><記入例> 農泊など「生産者と交流し、食のありがたみを学ぶ」というツアーは全国に数多く存在しますが、教育的な内容にとどまらず、〇〇寺での講話といった思想的な探求を交えた商品はごくわずかです。さらに、一般的な農泊が農作物（米、野菜など）を主題とすることが多いのに対し、本企画では動物である「牛」を主題とすることで...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【地域独自性】</p>
-----------	------------	--

⑥ 販路基盤整備・情報発信等	⑥-1 販路開拓計画	本事業実施期間内の、販路開拓・情報発信の取組		
		販売・情報発信等	該当に○	具体的なサービス名等
		観光コンテンツの予約可能な自社ホームページ		※既存のものがある場合はURLを記載ください。
		旅行者（海外・国内）	○	ABC旅行株式会社ホームページでの販売
		OTA等のオンライン販売プラットフォーム	○	提携するOTA（〇〇）への掲載
		宿泊施設、観光案内所など		
		地図情報サービス（Googleビジネスプロフィール等）	○	Googleビジネスプロフィールを用い...
		予約検索表示サービス（Google Things to do等）		

⑥ 販路基盤整備・情報発信等	⑥-2 販路の設定理由	<p><記載要領> 商品特性やターゲット層の購買傾向を踏まえ、なぜその販路を設定したか記載してください。「その媒体をターゲットがどう使っているか」を確認し、選択した販路の妥当性を説明してください。⑥-1で「その他」を選択した場合には、その内容について詳しく記載してください。</p> <p><記入例> 日本食への関心を持つ方の中からさらに深くその魅力を知りたいと考える層は、食に対する購買は〇〇の傾向があると考えます。そのため、販路としては〇〇を活用してアプローチすることが...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【具体性・計画性】</p>
----------------	-------------	--

⑥ 販路基盤整備・情報発信等	⑥-3 活用する情報発信媒体	本事業実施期間内（又は本事業終了後の）販路開拓・情報発信の取組		
		販売・情報発信等	該当に○	具体的なサービス名等
		自社保有メディア（Webサイトなど）	○	ABC旅行株式会社ホームページでの掲載
		SNS発信・広告	○	ABC旅行株式会社公式アカウント（〇〇）での発信と、訪日関心層に向けた.....
		Web広告		
		OTA等のオンライン販売プラットフォームでの広告	○	提携するOTA（〇〇）において実施される「日本食コンテンツ」キャンペーンへの参加
		その他デジタル媒体（オンラインウェビナーなど）		
		新聞・雑誌広告		

⑥ 販路基盤整備・情報発信等	⑥-4 効果的な販路開拓・情報発信計画（SNSの活用等）	<p><記載要領> 活用する宣伝媒体や手法を明らかにしたうえで、商品特性やターゲット層が活用している宣伝媒体等の傾向を踏まえ、なぜその販売促進・情報発信計画を妥当と判断したのか記載してください。</p> <p><記入例> 広告時期：SNS発信・〇年〇月～〇月、自社メディア掲載：〇年〇月～〇月、OTA「日本食コンテンツキャンペーン」への参加：〇年〇月～〇月（企画時期変動により変更可能性あり） アメリカ在住の方が訪日旅行を検討する際は、〇〇を活用して情報収集をしている。そのため、今回の情報発信は〇〇を活用した... SNS発信においては具体的な取組として..... OTA「日本食コンテンツキャンペーン」は、〇〇社が実施するキャンペーンページへの商品掲載が..... その他自社メディア掲載については.....</p> <p><この項目で特に審査する観点>【具体性・計画性】</p>
----------------	------------------------------	--

⑥ 販路基盤整備・情報発信等	⑥-5 販売時の観光コンテンツの運営実施事業者	※商品として販売していく責任者・主体者となる事業者名を記載してください。実施主体が含まれる場合は、実施主体についても記載してください。	団体／組織	担当部署名	旅行業登録有無	役割	電話番号（ハイフンなし、10桁または11桁。）
		<この項目で特に審査する観点>【実施体制・持続性】	ABC旅行株式会社	第一事業部	○	ツアー催行、予約管理など	XXXXXXXXXX
			有限会社DEF農場	-		畜産体験、初日夕食提供	XXXXXXXXXX
			株式会社GHI	飲食事業部		二日目夕食提供	XXXXXXXXXX

⑦ 事業の目	⑦-1 収益関連 KGI	<p>販売開始後の収益性</p> <p>※複数のコンテンツを造成する場合、もっとも代表的な1商品について記載すること。複数商品を平均した概算を記載することは求めない。 ※可能な範囲で記載すること。 ※今年度、次年度、次々年度、運営が安定化した時点の想定販売単価、目標年間販売数、想定費用、想定収益を記載すること。</p>	想定販売単価（単位：円）	×	目標年間販売数（単位：人・台・組等）	-	想定費用	=	想定収益	
			今年度		¥180,000		50人		¥13,500,000	¥-4,500,000
			次年度（令和9年度）		¥180,000		120人		¥20,600,000	¥1,000,000
			次々年度（令和10年度）		¥190,000		140人		¥23,200,000	¥3,400,000
			将来、運営が安定化した時点		¥200,000		200人		¥31,000,000	¥9,000,000

⑦ 事業の目	⑦-1 収益関連 KGI	<p><記載要領> 和暦で記載してください。販売自体が行われたとしても、それ自体が慢性的に赤字であり、補助金などを投入しつづければならないのでは持続的とは言えません。補助終了後即時の黒字化を求めるわけではありませんが、将来的に安定した黒字運営が（造成コンテンツ単体で）可能であるか、定量的に検討してください。</p> <p><記入例> 令和〇年予定</p>
		<p><記載要領> 設定した販売価格について、理由を具体的に記載してください。なお、コストの積み上げではなく、ターゲット層の消費動向等も踏まえた価格設定を検討してください。事業としての黒字が見込まれるか、および観光客が納得する価格であるかという観点から価格設定の理由を記載ください。ターゲット層の旅行消費や類似ジャンルの観光商品価格を踏まえて、かつ造成する観光コンテンツならではの価値を考えたときに、どのくらいの額であれば購入してもらえそうか、という点を検討してください。また設問の『解決策としてガストロノミー・リズムの観光コンテンツ造成を目指す理由』の記載内容を踏まえ、地域で実現可能であり、かつ地域課題を解決する価格設定としてください。</p> <p><記入例> 競合商品としては、日本国内の「農泊」ではなく、歴史や思想を比較的少人数で深く体験できる文化体験、例えば欧州で人気を集める「ワイナリー貸し切りツアー・収穫体験」等を想定しています。これら商品の価格帯としては...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【収益性】【地域の現状分析の妥当性・適切性】</p>

標	<p>想定費用の内訳</p> <p><記載要領> 実際の販売や継続的な運営を検討した際に、どのような費用が発生するかを可能な限り記載してください。「このくらいのコストなら黒字化できる」といった漠然とした把握ではなく、変動費・固定費の内訳を明らかにし、可能な限り詳細に金額感を記載してください。</p> <p><記入例> ・令和〇年度 【変動費】 ・牧場受け入れ費用：〇円/人、牧場宿泊経費：〇円/人、牧場夕食原価：〇円/人、通訳動員費：〇円/日..... 【固定費】 ・OTA掲載費：〇円/年、宿泊施設整備費用：〇円/年...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【収益性】</p>																							
	<p>⑦-2 KPI</p> <p>※本事業実施期間内の各指標・項目を設定し、記載すること。</p> <table border="1"> <tr> <td>指標・項目名</td> <td>広告出稿回数</td> <td>数値</td> <td>XX,XXX</td> <td>単位</td> <td>回</td> <td>計測方法</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td>指標・項目名</td> <td>初年度集客数</td> <td>数値</td> <td>XXX</td> <td>単位</td> <td>人</td> <td>計測方法</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td>指標・項目名</td> <td>来訪者満足度</td> <td>数値</td> <td>X.X</td> <td>単位</td> <td>ポイント</td> <td>計測方法</td> <td>.....</td> </tr> </table>	指標・項目名	広告出稿回数	数値	XX,XXX	単位	回	計測方法	指標・項目名	初年度集客数	数値	XXX	単位	人	計測方法	指標・項目名	来訪者満足度	数値	X.X	単位	ポイント	計測方法
指標・項目名	広告出稿回数	数値	XX,XXX	単位	回	計測方法																	
指標・項目名	初年度集客数	数値	XXX	単位	人	計測方法																	
指標・項目名	来訪者満足度	数値	X.X	単位	ポイント	計測方法																	
	<p>⑦-3 次年度以降の中長期的な計画</p> <p><記載要領> 造成した観光コンテンツの販売を開始又は継続、拡大し、設問の『収益関連KGI』で記載したKGIを達成するために、補助事業終了後少なくとも数年間にわたりのような計画を立てているかを記載してください。特に、「販売初年度と2年目以降で意識すべき、戦略の差異」、「具体的な販売チャネル、情報発信媒体の名称や、選定基準」、「取組段階ごとの想定開始時期」などの観点について、現時点で想定されている取組計画を可能な限り具体的に記載するようにしてください。 また、区分2については、次年度以降は販売開始のフェーズを迎えたと考えられますので、当該項目については必ず記載するようお願いします。</p> <p><記入例> 現在、一部コンテンツ構成を一部変更した（牧場従業員との夕食会を、談話会に変更する等）、インターナショナルスクールなど小～中人数の教育コンテンツとしての展開を検討しています。この点を踏まえ、特に教育旅行の提案・管理に強みを持つランドオペレーター等を探索の上、2年目の5月以降...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【具体性・計画性】</p>																							
⑧ 体制・オペレーション	<p>⑧-1 事業の着実な実施にあたっての課題</p> <p><記載要領> 本年度事業の確実な進行および次年度以降の事業継続を見すえ、事業を着実に実施するために観光コンテンツを提供する際の体制やオペレーションにおける課題、留意すべき点があれば、その具体的な内容を記載してください。特に業務負担については、造成するコンテンツの運営が新たに始まることで、実施主体、連携先においてどのような変化がみられるか明らかにしてください。そのほかにも例えば、ツアーに割り当てるガイドのマッチングに時間を要するなど、提供時を想定し、課題や留意点を整理し記載ください。</p> <p><記入例> 最も懸念すべきは、牧場見学管理と宿泊管理を行うDEF牧場の負担増加です。次年度以降の継続のために...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【実施体制・持続性】</p>																							
	<p>⑧-2 対応策</p> <p><記載要領> 設問の『事業の着実な実施にあたっての課題』で記載した、事業の着実な実施にあたっての課題や留意すべき点をふまえ、本事業及び次年度以降の継続を見すえ、実施する具体的な施策や工夫について記載してください。「誰が、何を、どのように行うか」を具体的に記載するようにしてください。「何を」だけでなく、活用するサービスの名称や、体制内で決議すべき事項などを可能な限り詳細にし、本事業が補助終了後も継続可能であるかの裏付けを示してください。 特に、省人化、省力化等に関する取組について記載されている場合は、審査の加点項目の評価対象となります。例えば、以下のように、説明してください。 ①（ICTを活用し、）販売機会の創出、経費の適正化に向けた省人化または省力化の取組 従来、人が担っていた定型業務や対応のICTへの代替、マニュアル化による業務見直し等の内容が具体的に示されており、省人化（人員削減）または省力化（対応工数・作業時間削減）のいずれかの効果に加えて、当該効果が人件費削減や、人的・業務的制約の緩和による催行率・販売機会の創出につながる関係性を合理的に説明してください。 ②業務フローの見直しによる作業の標準化など、（補助事業終了後も）持続的に観光コンテンツが提供できる体制の整備 ICTの活用または運用・仕組みの見直し等により、手順・判断基準・対応方法を標準化する取組内容や、これらの取組により得られる効果（属人的ではない対応の実現、引継ぎ・教育負担の軽減など）を説明してください。</p> <p><記入例> DEF牧場に対し、〇〇の仕組みを活用してオンラインで牧場見学から宿泊予約管理まで可能なシステムを導入することで...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【実施体制・持続性】、【加点項目（省人化・省力化）】</p>																							
⑨ 地域裨益	<p>⑨-1 観光地域づくりへの寄与・地域にもたらされる経済的・社会的な好影響</p> <p><記載要領> 造成する観光コンテンツが、地域を観光地として持続的に発展させるためにどのように貢献するのか、あるいはコンテンツを通じて地域にもたらされる好影響について、多様な観点において具体的に記載してください。特に観光需要分散への寄与に加え、「地域内での消費拡大・滞在時間延長」等の経済的な影響、および「地域活性化・雇用の拡大」等の社会的な影響それぞれについて、分かりやすく記載してください。</p> <p><記入例> 地域経済が畜産業に依存し、飼料高騰などの影響が地域経済に打撃を与える環境にあって、こうした収入減の増加は経済安定化や雇用減などの悪影響をもたらします。一方で、インバウンド客の和牛の関心は年々高くなっていることから、インバウンド顧客向けの取組を通じ、インバウンド顧客の消費による収益を畜産業者等へ裨益させるとともに、域内住民が畜産業に対して新たな価値を発見し、シビックプライドの向上につながる取組を...</p> <p><この項目で特に審査する観点>【観光地域づくりへの寄与】</p>																							

⑩ これまでの実績等	⑩-1 観光庁事業等の活用実績	<input type="checkbox"/> 地域観光魅力向上事業（令和7年度） <input type="checkbox"/> 地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業（令和7年度） <input type="checkbox"/> 「食」の力を最大活用したガストロノミーツーリズム推進事業（令和7年度） <input checked="" type="checkbox"/> 地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業（令和6年度） <input type="checkbox"/> 地域観光新発見事業（令和6年度） <input type="checkbox"/> 特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業（令和6年度） <input type="checkbox"/> 観光再始動事業（令和5年度） <input type="checkbox"/> 地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業（令和5年度） <input type="checkbox"/> その他過去の観光庁事業（令和5年度以降）	<input type="checkbox"/> 地域観光魅力向上事業（令和7年度） 採択事業名 事業管理番号 実施主体名称				
			<input type="checkbox"/> 地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業（令和7年度） 採択事業名 事業管理番号 実施主体名称				
			<input type="checkbox"/> 「食」の力を最大活用したガストロノミーツーリズム推進事業（令和7年度） 採択事業名 調査事業・補助事業 実施主体名称				
			<input checked="" type="checkbox"/> 地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業（令和6年度） 採択事業名 調査事業・補助事業 実施主体名称	XXXXXX	補助事業 ABC旅行株式会社		
			<input type="checkbox"/> 地域観光新発見事業（令和6年度） 採択事業名 事業管理番号 実施主体名称				
			<input type="checkbox"/> 特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業（令和6年度） 採択事業名 事業管理番号 実施主体名称				
			<input type="checkbox"/> 観光再始動事業（令和5年度） 採択事業名 事業管理番号 実施主体名称				
			<input type="checkbox"/> 地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業（令和5年度） 採択事業名 実施主体名称				
			<input type="checkbox"/> その他過去の観光庁事業（令和5年度以降） 観光庁事業名 採択事業名				
			これまでに活用した事業で達成した観光コンテンツの内容や販売状況 <small>※現在販売中の観光コンテンツについてはURLも記載すること。</small>	<small><記載要領></small> 複数の事業で採択されている場合は、それぞれの採択事業名と、当該事業で達成した観光コンテンツの販売状況（事業終了後、年度ごとの販売数、単価）を記載してください。			
これまでに活用した事業における課題、および本年度事業との取組の違い							
⑩-2 他省庁事業等との関連性 <small>※同一事業内容に対して複数省庁から補助金を受給することはできません。</small>	<input type="checkbox"/> 農林水産省「農泊インバウンド受入促進重点地域（令和6年）」に選定。 <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産省「SAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）」に認定。 <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産省「農山漁村振興交付金（農泊推進型）（令和5年度以降のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 農林水産省「地理的表示法（GI法）に基づき登録されているGI産品を活用した取組。 <input type="checkbox"/> 総務省「放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業（補助事業）（令和5年度、令和6年度のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 総務省「映像コンテンツによる地域情報発信（実証事業）（令和5年度、令和6年度のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 経済産業省「伝統的工芸品産業支援補助金事業（令和5年度以降のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 文化庁「全国各地の魅力的な文化財活用推進事業（令和6年度、令和7年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 文化庁「日本遺産等の整備・高度化による文化観光充実事業（令和7年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園等資源整備事業費補助金（令和5年度以降のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園における感動体験・アドベンチャートラベル創出事業（令和7年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園アドベンチャートラベル展開事業（令和6年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園における感動体験創出事業（令和6年度、令和8年度）」に採択。 <input checked="" type="checkbox"/> その他省庁事業（補助事業、調査事業）に採択（令和5年度以降） <small>※複数に採択された実績がある場合は、そのうち主要な事業を一つ記載すること。 ※省庁名、事業年度、事業名を記載すること。</small>	<input type="checkbox"/> 農林水産省「農泊インバウンド受入促進重点地域（令和6年）」に選定。 <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産省「SAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）」に認定。 <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産省「農山漁村振興交付金（農泊推進型）（令和5年度以降のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 農林水産省「地理的表示法（GI法）に基づき登録されているGI産品を活用した取組。 <input type="checkbox"/> 総務省「放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業（補助事業）（令和5年度、令和6年度のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 総務省「映像コンテンツによる地域情報発信（実証事業）（令和5年度、令和6年度のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 経済産業省「伝統的工芸品産業支援補助金事業（令和5年度以降のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 文化庁「全国各地の魅力的な文化財活用推進事業（令和6年度、令和7年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 文化庁「日本遺産等の整備・高度化による文化観光充実事業（令和7年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園等資源整備事業費補助金（令和5年度以降のみ）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園における感動体験・アドベンチャートラベル創出事業（令和7年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園アドベンチャートラベル展開事業（令和6年度）」に採択。 <input type="checkbox"/> 環境省「国立公園における感動体験創出事業（令和6年度、令和8年度）」に採択。 <input checked="" type="checkbox"/> その他省庁事業（補助事業、調査事業）に採択（令和5年度以降） <small>※複数に採択された実績がある場合は、そのうち主要な事業を一つ記載すること。 ※省庁名、事業年度、事業名を記載すること。</small>	省庁名 事業年度 事業名	環境省 令和7年度 国立公園における感動体験・アドベンチャートラベル創出事業			
		上記事業のうち、観光コンテンツ造成に取り組んだものがあればその取組内容、および本事業との連携・違い	<small><記載要領></small> 過年度事業との違いがわかるよう、端的に回答ください。				
		⑪ 加点項目	⑪-1 加点項目	持続可能な観光への対応状況 <small><加点項目></small> 実施体制内に、「持続可能な観光」に係る国際標準等に準拠した事業者がいますか？ <small>※ベストツーリズムビレッジ（BTV）・グリーンディステーション（GD）・JSTS-Dのいずれかの認証を取得しているもの。</small> <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	○	はい	いいえ
		⑫ 誓約事項	今年度、他の補助金（観光庁以外の省庁が実施しているものを含む）に同一・類似内容の事業で申請をし、複数採択となった場合は、いずれか一方の申請を取り下げを誓約します。	○	はい		
			過去に、他の補助金（観光庁以外の省庁が実施しているものを含む）に同一・類似内容の事業で採択されていないことを誓約します。	○	はい		
			将来にわたって暴力団排除条例の規定に違反する行為を行わないことを誓約します。	○	はい		
			観光庁および事務局より、事業終了後に事業の継続的な実施状況等のフォローアップ調査協力要請があった場合、これに協力することを誓約します。	○	はい		
			その他、交付規程および公募要領、特に「VI.その他、重要説明事項」の内容を理解し遵守することを誓約します。	○	はい		
		<small>※様式2及び様式3の記載事項との整合性が確認できるものとなるように作成してください。 ※必要に応じて、欄を拡大して記載してください。ページ数が増えても構いません。 ※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。</small>					